



みんなの家だより 1月号

R7/1/10



昨年は、介護保険制度改正の年ではありましたが、予想していたよりも大きな変更もなく、皆様のご理解・ご協力のもと1年を過ごす事が出来ました。

私達職員は年末年始のお休みを頂き、心身ともにリフレッシュし、より良いサービス提供に努めるべく業務に就いております。

年末には、インフルエンザが流行しておりましたが、幸いにもあすなろみんなの家では、単発的な感染にとどまり大きな混乱もなく年末を迎える事ができました。また、昨年のお正月の様な心が痛むようなニュースもなく、私たちの暮らす地域では晴天にも恵まれ、穏やかな新年を迎える事ができました。

「多様性」の時代とコンプライアンスが目まぐるしく変化してく中で、みんなの家が「一人一人の“生きる”を応援」していく為には、職員一人一人の知識・技術・経験に磨きをかけていくこと、関係機関とのネットワークを更に強くスムーズなものにしていくことや、時代にあった思考を取り入れていくことの必要性をひしひしと感じており、職員一同、努力を重ねてまいります。

本年もよろしくお願いいたします。

(施設長 私市 真彦)

～2024年締めくくりとして～

❖お供え餅



あすなろ保育園の子供たちが、園庭でつくってくれたお餅が出来上がり、みんなの家にも今年もお供え餅が届きました。

子供達からは、「今年も一年ありがとうございました！よいお年を！」と、とても立派なご挨拶が聞けました。

お供え餅を受け取った、Oさんもとてもにこやかな表情でした。

色々な行事や、催し物を子供達と一緒に過ごす事ができ、本当に楽しい一年でしたね！新しい年も、またいっぱい遊びましょね♪



❖正月飾り



12月27日には、お正月のお飾りとお花を買うために、職員とNさんとKさんと出かけてきました。

みんなの家に戻ってきて、さっそくお花飾りをしました。交互に生けてみては「赤いのが前の方がいいんじゃない？」とKさん。「いいわねえ」とNさん。そんなやりとりがしばらく続きましたが、無事に素敵な花飾りが完成しました。「あちらがお師匠さんで、私は見習いなので！」とNさんが冗談を言って、笑わせてくれました。

ぞう組さんからは手作りのしめ飾りをいただきみんなの家の各車に飾りました。安全運転の年になりますように！



☆ゆずジャム作り

沢山いただいたゆずを、皆さんで「中をくりぬく人」「皮を千切りにする人」、それぞれ担当して下さい、ジャムを作りました。包丁で千切りにして下さいの方は、「ひさびさに包丁握ったけど、うまくいかしら…」と言いながらも、やり始めるとトントン良い音を立てて、弾むように切っていました。

部屋中、とてもいい香りに包まれました。
美味しいジャムが出来上がるのが、楽しみです♪



☆秋川あすなろ保育園・作品展



みんなの家の隣にあるあすなろ保育園の作品展を見に行きました。利用者の皆さんは子どもたちの作品を見て微笑み、感心されている様子が印象的でした。

保育園には子どもたちが一生懸命作り上げた絵や工作が並びました。利用者の皆さんは次々に作品に目を向け、「この絵は色使いが素敵ね」「この絵は素直な心がないと描けない絵だね」などそれぞれ個性あふれる作品の仕上がりに感嘆の声を上げていました。



☆手話

手話サークル「こだま」さんが来てくださいました。保育園の子達に招待され、会場は超満員！

「あわてんぼうのサンタクロース」ではお尻を叩く手話で、子供たちは大盛り上がり！

子供達に元気を貰いながら、見よう見まねで手話をしました。

皆さんが覚えた手話は、「ありがとう」でした。これからどこかで使えるといいですね！

とてもにぎやかな時間となりました。



☆初詣

初詣に行ってきました。みんなの家から歩いてすぐの小宮神社の遥拝所と、とうがらし地蔵尊へのお参りでした。お賽銭を入れて、みなさんしっかりと手を合わせていました。Oさんは「もうずいぶん長生きしたけどな、健康長寿！」Nさんは「足が良くなって前みたいにしっかり歩きたい！」Mさんは「元気に過ごせますように！」

みなさんそれぞれ思い思いのお願い事をしていました。みなさんの願いが届きますように・・・。

